

〇〇小学校卒業式 祝辞

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、とても立派になったお子さんを育ててこられた保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

大きなランドセルが背中をおおい、小さな足取りで小学校へ通い始めた子どもたちが成長し晴れて本日を迎えられ感慨もひとしおのことでしょう。

校長先生を始め、先生方には毎日の学校生活で子どもたちをご指導くださり成長を共に見守っていただきました。また、常に暖かく見守ってくださった地域の皆さまにも心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、本日、皆さんは〇〇小学校を卒業し、四月からは中学校での新しい生活が始まろうとしています。皆さんの中学校での生活は楽しいものになると期待していますが、楽しいことばかりではないかもしれません。

天気でも晴れの日があり、雨の日があるように良い時もそれなりの時もあるかも知れません。しかし止まない雨はありませんし、凍てつく寒い冬もいつかは花咲く春を迎えます。

悩み事があればお父さんやお母さん、親しい友だちに相談して、モヤモヤした心を晴らしてください。誰かに話すことで自分の気持ちに整理がつくこともあります。

また、失敗を恐れず果敢に挑戦し続けて下さい。

中学校という新しい場所では自分自身の責任でできることが益々多くなります。しかし経験の少ないうちは多くの失敗をすることが普通です。知らないのですから当然です。2500年前の人の言葉で私の好きな言葉に「過ちて改めざる、これを過ちという」という言葉があります。簡単に言う「失敗は仕方がない、だけれども本当の失敗とは同じ失敗を工夫もせず何も考えないで何回もすることである。」という意味です。

私自身今でも同じ失敗を繰り返してしまうことがあり、思い出せば反省する言葉です。皆さんはそんなことがないようにこの言葉を贈りたいと思います。

新しい生活にはつねに希望・不安の両方があり心身ともに少なからず変化をもたらします。変化に順応するのは何かと大変なものです。皆さんは私たち大人が羨む若さと元気があります。

若さというのは無限の可能性を秘めた皆さんが持ちうる最大の財産であり力です。この力を存分に発揮し、これからの中学校での生活を楽しんでください。

皆さんの希望に満ちた前途を心より祝福します。  
本日はおめでとうございます。

令和△△年△月△△日

高松市立〇〇小学校 PTA会長 ○○○○○